

正誤表(赤文字を修正)

ページ	正	誤
2	本調査の対象期間中(約8年)の脳・心臓疾患による公務災害認定事案 146 件(うち死亡事案 64 件(43.8%))のうち、男性は全体の約9割(128 件、87.7%)を占め、女性は約1割(18 件、12.3%)であった。	本調査の対象期間中(約8年)の脳・心臓疾患による公務災害認定事案 146 件(うち死亡事案 52 件(35.6%))のうち、男性は全体の約9割(128 件、87.7%)を占め、女性は約1割(18 件、12.3%)であった。
2	また、認定にあたって考慮された職務従事状況として、『精神的緊張を伴う職務』が 47 件(32.2%)該当した。	また、認定にあたって考慮された職務従事状況として、『精神的緊張を伴う職務』が 46 件(31.5%)該当した。
10	生存・死亡別では、男女総数での死亡事案は全体の約4割(64/146 件、43.8%)であった。男性では約5割(59/128 件、46.1%)が死亡事案であり、一方、女性では件数は少ないものの約3割(5/18 件、27.8%)が死亡事案であった。	生存・死亡別では、男女総数での死亡事案は全体の約 3分の1 (52/146 件、35.6%)であった。男性では約4割(49/128 件、38.3%)が死亡事案であり、一方、女性では件数は少ないものの 6分の1 (3/18 件、16.7%)が死亡事案であった。
10	死亡時の平均年齢(標準偏差)は、男性は 44.8(8.5)歳と発症時年齢よりやや若年であり、女性は 48.0(6.1)歳であった。	死亡時の平均年齢(標準偏差)は、男性は 44.6 (9.0)歳と発症時年齢よりやや若年であり、女性は 51.3 (2.9)歳であった。
14	また、女性の死亡事案は『日常の職務に比較して特に過重な職務に従事(長時間労働)』及び『強度の精神的、肉体的過重性が認められる職務従事状況』のうち『精神的緊張を伴う職務』が該当していた。	また、女性の死亡事案は『日常の職務に比較して特に過重な職務に従事(長時間労働)』に 全 て該当していた。

(図表1-1-1 脳・心臓疾患の男女別・年齢別の事案数(請求時、発症時、死亡時)※)

(正)

	男性 (128人)		女性 (18人)		総計 (146人)	
	n	(%)	n	(%)	n	(%)
性別	128	(87.7)	18	(12.3)	146	(100.0)
請求時年齢 [M, SD]	[47.8, 8.6]		[47.6, 8.6]		[47.8, 8.8]	
発症時年齢 [M, SD]	[47.1, 8.6]		[46.2, 9.3]		[47.0, 8.6]	
20-29歳	5	(3.9)	2	(11.1)	7	(4.8)
30-39歳	17	(13.3)	3	(16.7)	20	(13.7)
40-49歳	50	(39.1)	4	(22.2)	54	(37.0)
50-59歳	49	(38.3)	9	(50.0)	58	(39.7)
60-69歳	7	(5.5)	0	(0.0)	7	(4.8)
合計	128	(100.0)	18	(100.0)	146	(100.0)
死亡時年齢 [M, SD]	[44.8, 8.5]		[48.0, 6.1]		[45.0, 8.3]	
20-29歳	3	(5.1)	0	(0.0)	3	(4.7)
30-39歳	11	(18.6)	1	(20.0)	12	(18.8)
40-49歳	24	(40.7)	2	(40.0)	26	(40.6)
50-59歳	21	(35.6)	2	(40.0)	23	(35.9)
60-69歳	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
合計	59	(100.0)	5	(100.0)	64	(100.0)

(誤)

	男性 (128人)		女性 (18人)		総計 (146人)	
	n	(%)	n	(%)	n	(%)
性別	128	(87.7)	18	(12.3)	146	(100.0)
請求時年齢 [M, SD]	[47.8, 8.6]		[47.6, 8.6]		[47.8, 8.8]	
発症時年齢 [M, SD]	[47.1, 8.6]		[46.2, 9.3]		[47.0, 8.6]	
20-29歳	5	(3.9)	2	(11.1)	7	(4.8)
30-39歳	17	(13.3)	3	(16.7)	20	(13.7)
40-49歳	50	(39.1)	4	(22.2)	54	(37.0)
50-59歳	49	(38.3)	9	(50.0)	58	(39.7)
60-69歳	7	(5.5)	0	(0.0)	7	(4.8)
合計	128	(100.0)	18	(100.0)	146	(100.0)
死亡時年齢 [M, SD]	[44.6, 9.0]		[51.3, 2.9]		[45.0, -8.9]	
20-29歳	3	(6.1)	0	(0.0)	3	(5.8)
30-39歳	10	(20.4)	0	(0.0)	10	(19.2)
40-49歳	18	(36.7)	1	(33.3)	19	(36.5)
50-59歳	18	(36.7)	2	(66.7)	20	(38.5)
60-69歳	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
合計	49	(100.0)	3	(100.0)	52	(100.0)

(図表1-2-1 脳・心臓疾患の生存死亡別・男女別の決定時疾患名の該当状況※)

(正)

決定時疾患名	生存				死亡				男性合計		女性合計		総計	
	男性 (69人)		女性 (13人)		男性(59人)		女性 (5人)		(128人)		(18人)		(146人)	
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)
1 心・血管疾患	15	(21.7)	0	(0.0)	36	(61.0)	1	(20.0)	51	(39.8)	1	(5.6)	52	(35.6)
(1) 狭心症	1	(1.4)	0	(0.0)	1	(1.7)	0	(0.0)	2	(1.6)	0	(0.0)	2	(1.4)
(2) 心筋梗塞	5	(7.2)	0	(0.0)	14	(23.7)	0	(0.0)	19	(14.8)	0	(0.0)	19	(13.0)
(3) 心停止 (心臓性突然死を含む。)	0	(0.0)	0	(0.0)	13	(22.0)	0	(0.0)	13	(10.2)	0	(0.0)	13	(8.9)
(4) 重症の不整脈 (心室細動等)	7	(10.1)	0	(0.0)	4	(6.8)	0	(0.0)	11	(8.6)	0	(0.0)	11	(7.5)
(5) 肺塞栓症	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
(6) 大動脈瘤破裂 (解離性大動脈瘤を含む。)	2	(2.9)	0	(0.0)	4	(6.8)	1	(20.0)	6	(4.7)	1	(5.6)	7	(4.8)
2 脳血管疾患	54	(78.3)	13	(100.0)	23	(39.0)	4	(80.0)	77	(60.2)	17	(94.4)	94	(64.4)
(1) くも膜下出血	14	(20.3)	4	(30.8)	16	(27.1)	1	(20.0)	30	(23.4)	5	(27.8)	35	(24.0)
(2) 脳出血	25	(36.2)	6	(46.2)	5	(8.5)	3	(60.0)	30	(23.4)	9	(50.0)	39	(26.7)
(3) 脳梗塞 (脳血栓症、脳塞栓症、ラクナ梗塞)	15	(21.7)	3	(23.1)	2	(3.4)	0	(0.0)	17	(13.3)	3	(16.7)	20	(13.7)
(4) 高血圧性脳症	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)

(誤)

決定時疾患名	生存				死亡				男性合計		女性合計		総計	
	男性 (79人)		女性 (15人)		男性 (49人)		女性 (3人)		(128人)		(18人)		(146人)	
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)
1 心・血管疾患	21	(26.6)	0	(0.0)	30	(61.2)	1	(33.3)	51	(39.8)	1	(5.6)	52	(35.6)
(1) 狭心症	1	(1.3)	0	(0.0)	1	(2.0)	0	(0.0)	2	(1.6)	0	(0.0)	2	(1.4)
(2) 心筋梗塞	8	(10.1)	0	(0.0)	11	(22.4)	0	(0.0)	19	(14.8)	0	(0.0)	19	(13.0)
(3) 心停止 (心臓性突然死を含む。)	0	(0.0)	0	(0.0)	13	(26.5)	0	(0.0)	13	(10.2)	0	(0.0)	13	(8.9)
(4) 重症の不整脈 (心室細動等)	10	(12.7)	0	(0.0)	1	(2.0)	0	(0.0)	11	(8.6)	0	(0.0)	11	(7.5)
(5) 肺塞栓症	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
(6) 大動脈瘤破裂 (解離性大動脈瘤を含む。)	2	(2.5)	0	(0.0)	4	(8.2)	1	(33.3)	6	(4.7)	1	(5.6)	7	(4.8)
2 脳血管疾患	58	(73.4)	15	(100.0)	19	(38.8)	2	(66.7)	77	(60.2)	17	(94.4)	94	(64.4)
(1) くも膜下出血	17	(21.5)	5	(33.3)	13	(26.5)	0	(0.0)	30	(23.4)	5	(27.8)	35	(24.0)
(2) 脳出血	26	(32.9)	7	(46.7)	4	(8.2)	2	(66.7)	30	(23.4)	9	(50.0)	39	(26.7)
(3) 脳梗塞 (脳血栓症、脳塞栓症、ラクナ梗塞)	15	(19.0)	3	(20.0)	2	(4.1)	0	(0.0)	17	(13.3)	3	(16.7)	20	(13.7)
(4) 高血圧性脳症	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)

(図表1-3-1 脳・心臓疾患の職員区分別・生存死亡別・男女別の事案数)

(正)

職員区分	生存				死亡				男性合計 (128人)		女性合計 (18人)		総計 (146人)	
	男性 (69人)		女性 (13人)		男性(59人)		女性 (5人)		n	(%)	n	(%)	n	(%)
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)						
義務教育学校職員	19	(27.5)	8	(61.5)	16	(27.1)	3	(60.0)	35	(27.3)	11	(61.1)	46	(31.5)
義務教育学校職員以外の教育職員	5	(7.2)	2	(15.4)	11	(18.6)	1	(20.0)	16	(12.5)	3	(16.7)	19	(13.0)
警察職員	15	(21.7)	0	(0.0)	15	(25.4)	0	(0.0)	30	(23.4)	0	(0.0)	30	(20.5)
消防職員	3	(4.3)	0	(0.0)	4	(6.8)	0	(0.0)	7	(5.5)	0	(0.0)	7	(4.8)
電気・ガス・水道事業職員	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
運輸事業職員	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
清掃事業職員	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
船員	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
その他の職員 (一般職員等)	27	(39.1)	3	(23.1)	13	(22.0)	1	(20.0)	40	(31.3)	4	(22.2)	44	(30.1)

(誤)

職員区分	生存				死亡				男性合計 (128人)		女性合計 (18人)		総計 (146人)	
	男性 (79人)		女性 (15人)		男性 (49人)		女性 (3人)		n	(%)	n	(%)	n	(%)
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)						
義務教育学校職員	20	(25.3)	9	(60.0)	15	(30.6)	2	(66.7)	35	(27.3)	11	(61.1)	46	(31.5)
義務教育学校職員以外の教育職員	6	(7.6)	2	(13.3)	10	(20.4)	1	(33.3)	16	(12.5)	3	(16.7)	19	(13.0)
警察職員	19	(24.1)	0	(0.0)	11	(22.4)	0	(0.0)	30	(23.4)	0	(0.0)	30	(20.5)
消防職員	4	(5.1)	0	(0.0)	3	(6.1)	0	(0.0)	7	(5.5)	0	(0.0)	7	(4.8)
電気・ガス・水道事業職員	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
運輸事業職員	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
清掃事業職員	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
船員	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
その他の職員 (一般職員等)	30	(38.0)	4	(26.7)	10	(20.4)	0	(0.0)	40	(31.3)	4	(22.2)	44	(30.1)

(図表1-4-1 脳・心臓疾患の生存死亡別・男女別の職務従事状況)

(正)

職務従事状況	生存				死亡				男性合計		女性合計		総計	
	男性 (69人)		女性 (13人)		男性(59人)		女性 (5人)		(128人)		(18人)		(146人)	
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)
1. 異常な出来事・突発的事態に遭遇	6	(8.7)	0	(0.0)	8	(13.6)	0	(0.0)	14	(10.9)	0	(0.0)	14	(9.6)
2. 日常の職務に比較して特に過重な職務に従事 (長時間労働)	61	(88.4)	13	(100.0)	48	(81.4)	5	(100.0)	109	(85.2)	18	(100.0)	127	(87.0)
(1) 発症前1週間	8	(11.6)	0	(0.0)	7	(11.9)	2	(40.0)	15	(11.7)	2	(11.1)	17	(11.6)
(2) 発症前1か月間	38	(55.1)	9	(69.2)	28	(47.5)	3	(60.0)	66	(51.6)	12	(66.7)	78	(53.4)
(3) 発症前6か月間	35	(50.7)	7	(53.8)	36	(61.0)	4	(80.0)	71	(55.5)	11	(61.1)	82	(56.2)
3. 強度の精神的、肉体的過重性が認められる職務従事状況	25	(36.2)	5	(38.5)	25	(42.4)	1	(20.0)	50	(39.1)	6	(33.3)	56	(38.4)
(1) 交替制勤務職員の深夜勤務・仮眠時間	5	(7.2)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	5	(3.9)	0	(0.0)	5	(3.4)
(2) 不健康な勤務環境下	3	(4.3)	1	(7.7)	1	(1.7)	0	(0.0)	4	(3.1)	1	(5.6)	5	(3.4)
(3) 緊急呼出等公務の性質	1	(1.4)	1	(7.7)	3	(5.1)	0	(0.0)	4	(3.1)	1	(5.6)	5	(3.4)
(4) 精神的緊張を伴う職務	21	(30.4)	3	(23.1)	22	(37.3)	1	(20.0)	43	(33.6)	4	(22.2)	47	(32.2)
4. その他*	15	(21.7)	3	(23.1)	11	(18.6)	0	(0.0)	26	(20.3)	3	(16.7)	29	(19.9)

(誤)

職務従事状況	生存				死亡				男性合計		女性合計		総計	
	男性 (79人)		女性 (15人)		男性 (49人)		女性 (3人)		(128人)		(18人)		(146人)	
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)
1. 異常な出来事・突発的事態に遭遇 (人数)	7	(9.6)	0	(0.0)	7	(14.3)	0	(0.0)	14	(10.9)	0	(0.0)	14	(9.6)
2. 日常の職務に比較して特に過重な職務に従事 (長時間労働) (人数)	70	(88.6)	15	(100.0)	39	(79.6)	3	(100.0)	109	(85.2)	18	(100.0)	127	(87.0)
(1) 発症前1週間	8	(10.1)	1	(6.7)	7	(14.3)	1	(33.3)	15	(11.7)	2	(11.1)	17	(11.6)
(2) 発症前1か月間	43	(54.4)	11	(73.3)	23	(46.9)	1	(33.3)	66	(51.6)	12	(66.7)	78	(53.4)
(3) 発症前6か月間	44	(55.7)	8	(53.3)	27	(55.1)	3	(100.0)	71	(55.5)	11	(61.1)	82	(56.2)
3. 強度の精神的、肉体的過重性が認められる職務従事状況 (人数)	30	(38.0)	6	(40.0)	20	(40.8)	0	(0.0)	50	(39.1)	6	(33.3)	56	(38.4)
(1) 交替制勤務職員の深夜勤務・仮眠時間	5	(6.3)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	5	(3.9)	0	(0.0)	5	(3.4)
(2) 不健康な勤務環境下	3	(3.8)	1	(6.7)	1	(2.0)	0	(0.0)	4	(3.1)	1	(5.6)	5	(3.4)
(3) 緊急呼出等公務の性質	2	(2.5)	1	(6.7)	2	(4.1)	0	(0.0)	4	(3.1)	1	(5.6)	5	(3.4)
(4) 精神的緊張を伴う職務	24	(30.4)	4	(26.7)	19	(38.8)	0	(0.0)	43	(33.6)	4	(22.2)	47	(32.2)
4. その他 (人数) *	16	(20.3)	3	(20.0)	10	(20.4)	0	(0.0)	26	(20.3)	3	(16.7)	29	(19.9)